

第2期若桜町総合戦略「評価シート」

令和5年12月28日公表

【計画期間】令和3年度～令和7年度

1. 基本目標	2. 数値目標・重要業績評価指標 (KPI)				3. ページ	4. 担当所属	5. 年度別達成状況				6. 分析	7. 関連する事業名・事業概要 (①予算額 ②決算額 ③具体的実施内容 ④今後の検討課題等と解決方法(方針))
	項目	策定時 (R1年度)	目標 (R7年度)	R3年度(1年目)			R4年度(2年目)					
							実績	達成率	実績	達成率		
I すべての人にやさしいまちづくり	出生数「年実績」	12人	15人	5	町民課	2人	-333.3%	11人	-33.3%	■出生数は年により増減が大きいため、出生後の定住状況の確認が必要	<ul style="list-style-type: none"> ■産後ケア事業、産後ヘルパー事業 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:205千円、R4:205千円 ②R3:12千円、R4:118千円 ③産後ケア(生後6か月までの母と児がデイケア、ショートステイを利用) 産後ヘルパー(生後1か月までの間ヘルパーによる家事援助育児補助を利用) ④引き続き事業の周知をし、利用促進を図る ■不妊不育治療費助成 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:468千円、R4:400千円 ②R3:468千円、R4:100千円 ③不妊等に悩む人への治療費を県に上乗せして助成 ④引き続き事業の周知をし、利用促進を図る ■出産祝い金支給事業 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:900千円、R4:950千円 ②R3:150千円、R4:900千円 ③出産祝金の支給 (第1子及び第2子:50,000円、第3子以降:100,000円) ④R5年度から、「かがやけ未来!子ども・子育て応援祝金事業」に統合し実施 	
	合計特殊出生率「年実績」	1.25	1.65	5	町民課	0.18	-267.5%	1.68	達成	■出生数と同様に年による増減が大きいため、R4年度は達成しているが、今後も確認が必要	<ul style="list-style-type: none"> ■若桜町大学等奨学資金の返還支援 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:360千円、R4:360千円 ②R3:180千円、R4:66千円 ③返還支援助成対象者2名 ④制度の周知 ■新婚世帯の住宅改修等への助成 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:0千円、R4:1,800千円 ②R3:0千円、R4:0千円 ③対象期間内に婚姻し、町内に住み続ける意思のある夫婦に対し、住宅改修費用や引越費用などを補助する ④実績がないため、継続し制度の周知を行う ■若桜町住宅支援補助等 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:5,800千円、R4:22,800千円 ②R3:1,650千円、R4:2,000千円 ③新築・住宅取得・Uターン改修補助等 ④新町の宅地造成の時期に合わせて予算の増額を検討する必要あり 	
	社会増減数(転入者数-転出者数)「年実績」	-24人	-12人	5	町民課	-49人	-208.3%	-40人	-133.3%	■担当課のみでの分析は困難。全体の事業効果を含めた分析が必要	<ul style="list-style-type: none"> ■移住者住宅新築等補助金 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:4,000千円、R4:4,000千円 ②R3:2,000千円、R4:0千円 ③町外からの移住者に対する住宅新築・購入費等の補助 ④R4年度より新制度「住宅支援補助金」に移行 ■若桜町住宅支援補助等 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:5,800千円、R4:22,800千円 ②R3:1,650千円、R4:2,000千円 ③新築・住宅取得・Uターン改修補助等 ④新町の宅地造成の時期に合わせて予算の増額を検討する必要あり 	
移住者数「累計」	35人	200人	5	企画政策課	2人	1.0%	7人	3.5%	■新型コロナ禍で地方移住の関心が高まり相談数は伸びたものの、対面相談が難しく、移住に繋がらないケースが多かった			

1. 基本目標	2. 数値目標・重要業績評価指標 (KPI)				3. ページ	4. 担当所属	5. 年度別達成状況				6. 分析	7. 関連する事業名・事業概要 (①予算額 ②決算額 ③具体的実施内容 ④今後の検討課題等と解決方法(方針))
	項目	策定時 (R1年度)	目標 (R7年度)	R3年度(1年目)			R4年度(2年目)					
				実績			達成率	実績	達成率			
I すべての人にやさしいまちづくり	重点施策 (1)子育て環境の整備	わかさ子ども園待機児童数	0人	0人	5	子ども園	0人	達成	0人	達成	<ul style="list-style-type: none"> ■いきいきわかさっ子サポート事業 <ul style="list-style-type: none"> ①歳出予算なし ②R3:5,346千円、R4:3,446千円(副食費・保育料減免額) ③副食費・保育料減免を実施 ④他町においても保育料が減免されており、若桜町の独自色が薄れてきている。今後は他町と差別化を図った事業展開の検討が必要 ■全国・県内の研修に参加、県内研修、研究協議会等 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:245千円、R4:388千円 ②R3:208千円、R4:191千円 ③R5年度から全国研修に参加している ④R6年度以降も全国大会には積極的に参加をし、保育・教育の質の向上に努めたい 	
		若桜学園児童・生徒数	130人	135人	5	教育委員会事務局	122人	-160.0%	113人	-340.0%	<ul style="list-style-type: none"> ■英語検定受検費の助成 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:300千円、R4:300千円 ②R3:185千円、R4:117千円 ③英検受検の推奨と実施 ④制度の周知と英検に向けた指導の在り方の検討 ■ICT活用による分かりやすい授業の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:3,689千円、R4:3,801千円 ②R3:633千円、R4:2,852千円 ③ICT支援員の配置。機器・インターネット環境の整備の実施・更新 ④タブレット更新、デジタル教科書更新時における二重把握 ■給食費の助成 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:3,671千円、R4:7,006千円 ②R3:3,194千円、R4:6,094千円 ③学校給食費の無償化により、保護者の経済的負担を軽減する ④制度の継続 	
		わかさ子ども園卒園後、若桜学園に入学した児童の割合	87.5%	100.0%	5	教育委員会事務局	100.0%	達成	78.6%	-71.2%	<ul style="list-style-type: none"> ■年間交流計画に添って交流事業・保育体験(学園教員) <ul style="list-style-type: none"> ①R3:0千円、R4:0千円 ②R3:0千円、R4:0千円 ③R5年度は通常に戻していく ④子ども園での学びを学園での学習につなげていくため続ける ■一貫教育協議会 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:60千円、R4:60千円 ②R3:60千円、R4:60千円 ③各推進部会を設けて実施 ④より幅の広い交流の推進 	
	(2)生活基盤の充実	飲食店・食料品販売店新規開業数<<累計>>	3件	5件	7	経済産業課	0件	0.0%	0件	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ■創業支援補助金の活用 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:1,000千円、R4:1,000千円 ②R3:1,000千円、R4:1,000千円 ③対象者へ補助金を交付 ④事業の周知を図り、創業支援の促進を図る ■買い物環境整備対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ①R3:0千円、R4:0千円 ②R3:0千円、R4:0千円 ③スーパーの撤退方針を受け、企画政策課内に買い物環境整備対策室を設置し、買い物環境の維持と利便性を図る ④スーパー引継事業者に早期開店を行っていただくとともに、本町の持続的な買い物環境の確保へ向けた諸施策を検討する必要がある 	
		(3)福祉の向上	特定健診受診率(国保)	49.9%	65.0%	7	町民課	48.4%	-9.9%	48.2%	-11.3%	<ul style="list-style-type: none"> ■コロナ禍となり検診の受診控えが生じ微減となっていると考えられる
	健康診査受診率(後期高齢)		58.2%	75.0%	7	町民課	57.0%	-7.1%	56.4%	-10.7%	<ul style="list-style-type: none"> ■現状数値の把握方法と実績数値の把握方法が異なっており現状より減少していることも一因と考える 	

1. 基本目標	2. 数値目標・重要業績評価指標 (KPI)				3. ページ	4. 担当所属	5. 年度別達成状況				6. 分析	7. 関連する事業名・事業概要 (①予算額 ②決算額 ③具体的実施内容 ④今後の検討課題等と解決方法(方針))	
	項目		策定時 (R1年度)	目標 (R7年度)			R3年度(1年目)		R4年度(2年目)				
							実績	達成率	実績	達成率			
II 地域資源を活かしたまちづくり 重点施策 (1)交流人口の増加	数値目標	観光入込客数		267,674人	300,000人	11	経済産業課	261,330人	-19.6%	280,666人	40.2%	<ul style="list-style-type: none"> ■観光協会事業への補助金確保 ①R3:15,950千円、R4:14,302千円 ②R3:15,860千円、R4:13,611千円 ③観光協会の運営補助 ④町の観光施策実施に向け、同協会との連携を密にした事業を進める ■コロナ禍の中ではあるが、入り込み客数は確実に増えている ■鬼っこまつり・清流まつり・納涼花火大会の実施 ①R3:199千円、R4:1,271千円 ②R3:199千円、R4:1,271千円 ③コロナ禍により一部中止もしくは規模を縮小して実施 ④町外からの集客や地域経済等の活性化につながる実施方法の検討 	
		町内宿泊施設延べ宿泊者数		13,318人	20,000人	11	経済産業課	4,658人	-129.6%	7,134人	-92.5%	<ul style="list-style-type: none"> ■宿整備支援(創業支援補助金の活用) ①R3:1,000千円、R4:1,000千円 ②R3:1,000千円、R4:1,000千円 ③対象者へ補助金を交付 ④事業の周知を図り、宿内での創業支援が増えるよう取り組みを進める。伝建地区内の美装化のあり方について関係課と検討を進める ■コンベンション開催助成 ①R3:750千円、R4:1,147千円 ②R3:175千円、R4:783千円 ③町外からの団体の町内施設での宿泊を支援 ④コロナ禍明けを契機に、事業周知により宿泊者の増加を目指す 	
			若桜鉄道イベント列車乗客数<<累計>>		0人	4,000人	11	企画政策課	544人	13.6%	1,078人	27.0%	<ul style="list-style-type: none"> ■コロナ感染症拡大の影響により、R3上半期の利用がなかった ■過密を避けるためか少人数での利用が多かった
			若桜鉄道イベント列車運行収入<<累計>>		0千円	3,040千円	11	企画政策課	1,546千円	50.9%	3,298千円	達成	<ul style="list-style-type: none"> ■コロナ感染症の影響はあったものの、誘客応援事業の実施やコロナ感染が落ち着いたことなどから、R4下半期の運行回数が増えたと考えられる
			若桜駅活性化イベント集客数<<累計>>		0人	1,200人	11	企画政策課	0人	0.0%	0人	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ■コロナ感染症拡大防止のためイベント実施を自粛
			若桜鉄道と連携し、地場産品を活用した特産品として商品開発した販売売上額<<累計>>		0千円	3,500千円	11	企画政策課	0千円	0.0%	0千円	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ■R4年度末に特産品を開発し商品化、R5年度より販売している
			通訳が可能なガイドの育成		0人	2人	11	経済産業課	0人	0.0%	0人	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ■コロナ禍等で外国人観光客が増えず、需要がなかったため増えなかったと考えられる
			氷ノ山登山者数<<累計>>		3,616人	19,400人	11	経済産業課	4,357人	22.5%	8,164人	42.1%	<ul style="list-style-type: none"> ■コロナ禍だったこともあり登山者が減少傾向にある
			氷ノ山キャン場利用者数<<累計>>		4,935人	25,000人	11	経済産業課	3,057人	12.2%	6,428人	25.7%	<ul style="list-style-type: none"> ■コロナ禍等により県外からの宿泊者が増えなかったと考えられる

1. 基本目標	2. 数値目標・重要業績評価指標 (KPI)				3. ページ	4. 担当所属	5. 年度別達成状況				6. 分析	7. 関連する事業名・事業概要 (①予算額 ②決算額 ③具体的実施内容 ④今後の検討課題等と解決方法(方針))
	項目		策定時 (R1年度)	目標 (R7年度)			R3年度(1年目)		R4年度(2年目)			
							実績	達成率	実績	達成率		
II した地域資源を活かす	重点施策 (2)特産品の振興	飲食店・食料品販売店新規開業数<<累計>>【再掲】	3件	5件	12	経済産業課	0件	0.0%	0件	0.0%	■コロナ禍等により新規開業が難しい状況にあったと考えられる	■事業承継支援補助金の活用 ①R3:500千円、R4:500千円 ②R3:0千円、R4:500千円 ③対象者へ補助金を交付 ④事業の周知を図り、事業承継の促進を図る ■創業支援補助金の活用 ①R3:1,000千円、R4:1,000千円 ②R3:1,000千円、R4:1,000千円 ③対象者へ補助金を交付 ④事業の周知を図り、創業支援の促進を図る
		起業・創業・継業者数(補助金交付件数)<<累計>>	3件	10件	14	経済産業課	1件	10.0%	3件	30.0%	■コロナ禍等により新規開業が伸びなかったと考えられる	■創業支援補助金の活用 ①R3:1,000千円、R4:1,000千円 ②R3:1,000千円、R4:1,000千円 ③対象者へ補助金を交付 ④事業の周知を図り、創業支援の促進を図る ■ワーケーション・サテライトオフィス等の補助事業周知 ①R3:0千円、R4:0千円 ②R3:0千円、R4:0千円 ③商工会と連携し相談等対応を行った ④商工会と連携し、効果的な周知を図っていく
		農林業新規就業者数<<累計>>	1人	5人	14	経済産業課	3人	60.0%	4人	80.0%	■農業研修生の受入、親元就農促進、集落営農組織の育成、退職就農者の確保・支援などに努める ■3Kイメージ、所得の低さ	■地域おこし協力隊員の受け入れ及び活動支援(農業・有害鳥獣) ①R3:6,133千円、R4:11,045千円 ②R3:6,051千円、R4:0千円 ③募集するが、応募がない状態。農業大学などPR活動実施するも応募に繋がっていない ④継続的な募集活動を実施し、地域の担い手確保に向けた手法の一つとして取り組む ■若桜町林業研究会育成事業費補助金、若桜町林業担い手奨学金支援助成金、鳥取県森林整備担い手育成総合対策事業費補助金 ①R3:998千円、R4:847千円 ②R3:481千円、R4:487千円 ③若桜町林業研究会への補助や林業事業者が雇用する労働者の社会保険料を補助するもの ④林業の担い手育成や人材確保を推進するため、補助金による支援を継続する ■担い手、新規就農者の確保に関する取組み ①R3:200千円、R4:1,200千円 ②R3:200千円、R4:1,200千円 ③R4.2月から親元就農支援事業実施(養豚業者) ④農業研修生の受入、親元就農促進、集落営農組織の育成、退職就農者の確保・支援などに努める
III 豊かな緑のなかで営む	数値目標	木材搬出量	20,700m ³	27,000m ³	14	経済産業課	19,500m ³	-19.0%	19,500m ³	-19.0%	■現場の人員不足及び施業地の奥地化により搬出量が伸び悩んでいる	■若桜町間伐材搬出促進事業費補助金 ①R3:26,000千円、R4:22,700千円 ②R3:14,155千円、R4:12,853千円 ③間伐材(若桜材)を町内製材所へ販売した者へ補助するもの ④町内製材所への安定的な原木の供給を推進するため、補助金による支援を継続する ■若桜材需要拡大推進事業費補助金(若桜材仕分け) ①R3:7,500千円、R4:7,500千円 ②R3:2,980千円、R4:3,141千円 ③若桜材の需要拡大等を目的に素材生産共同体が行う仕分けに係る費用を補助するもの ④若桜材の需要拡大を促進するため、補助金による支援を継続する

1. 基本目標	2. 数値目標・重要業績評価指標 (KPI)				3. ページ	4. 担当所属	5. 年度別達成状況				6. 分析	7. 関連する事業名・事業概要 (①予算額 ②決算額 ③具体的実施内容 ④今後の検討課題等と解決方法(方針))
	項目		策定時 (R1年度)	目標 (R7年度)			R3年度(1年目)		R4年度(2年目)			
							実績	達成率	実績	達成率		
Ⅲ 豊かな緑のなかに しごとづくりを 営む	重点 施策	(1)就労支援	納税義務者数(所得割)	1,262人	1,312人	14	税務課	1,212人	-100.0%	1,188人	-148.0%	<ul style="list-style-type: none"> ■若桜町商工会補助金の確保 ①R3:5,000千円、R4:5,000千円 ②R3:5,000千円、R4:5,000千円 ③商工会へ補助金を交付 ④商工会が企業に対し必要な支援ができるよう今後も予算の確保を図る ■働く場所の維持並びに確保 ①R3:0千円、R4:0千円 ②R3:0千円、R4:0千円 ③各種支援や商工会と協力 ④商工会と連携しながら雇用の維持を図るための支援・取り組みを進める
		(2)産業の振興	農業関係事業者の新規雇用者数 《累計》	0人	3人	15	経済産業課	3人	達成	4人	達成	<ul style="list-style-type: none"> ■地域おこし協力隊員の受け入れ及び活動支援(農業・有害鳥獣) ①R3:6,133千円、R4:11,045千円 ②R3:6,051千円、R4:0千円 ③募集するが、応募がない状態。農業大学などPR活動実施するも応募に繋がっていない ④継続的な募集活動を実施し、地域の担い手確保に向けた手法の一つとして取り組む ■担い手、新規就農者の確保に関する取り組み ①R3:200千円、R4:1,200千円 ②R3:200千円、R4:1,200千円 ③R4.2月から親元就農支援事業実施(養豚業者) ④農業研修生の受入、親元就農促進、集落営農組織の育成、退職就農者の確保・支援などに努める
			林業・木材関連人口の増加	0人	3人	15	経済産業課	0人	0.0%	0人	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ■若桜町林業研究会育成事業費補助金、若桜町林業担い手奨学金支援助成金、鳥取県森林整備担い手育成総合対策事業費補助金 ①R3:998千円、R4:847千円 ②R3:481千円、R4:487千円 ③若桜町林業研究会への補助や林業事業者が雇用する労働者の社会保険料を補助するもの ④林業の担い手育成や人材確保を推進するため、補助金による支援を継続する ■3Kイメージ、所得の低さ
			燃料用木材チップ生産量	3,597㎡	8,000㎡	15	経済産業課	1,460㎡	-48.5%	817㎡	-63.1%	<ul style="list-style-type: none"> ■若桜町間伐材搬出促進事業費補助金 ①R3:26,000千円、R4:22,700千円 ②R3:14,155千円、R4:12,853千円 ③間伐材(若桜材)を町内製材所へ販売した者へ補助するもの ④町内製材所への安定的な原木の供給を推進するため、補助金による支援を継続する ■町内の需要が少なく生産量が低迷している ■若桜材需要拡大推進事業費補助金(若桜材仕分け) ①R3:7,500千円、R4:7,500千円 ②R3:2,980千円、R4:3,141千円 ③若桜材の需要拡大等を目的に素材生産共同体が行う仕分けに係る費用を補助するもの ④若桜材の需要拡大を促進するため、補助金による支援を継続する